

『NPHC 勉強会』

日時：2008年10月23日（木）18:30～20:00

場所：東京大学本郷キャンパス工学部1号館3階会議室

今回の研究会では、近畿大学付属病院でご活躍の青木理恵氏から、改装したプレイルームのお話いただきました。また、今春訪問したオーストラリアの視察報告をNPHC代表・柳澤研究室の大学院生 藤田氏により、今秋視察予定である香港の病院における歴史及び活動状況を過去のNPHC研究会資料ほかから、同卒業研究生 今野氏にお話しいただきました。

講演1「医療者のイメージを一新させるプレイルームの設置 –マニキュアわくわくルームの開設–」

近畿大学付属病院 小児科保育士 青木 理恵 氏

講演2「オーストラリア小児病院における医療環境とホスピタルプレイ」

千葉大学 柳澤研究室 藤田 佳代 氏、今野 澄恵 氏



視察したオーストラリアの小児病院は、病院と思わせないような建物・内装のデザインであり、病棟だけではなく屋外空間を積極的な利用していることがわかりました。また、慈善団体やボランティアの役割が大きく、寄付によって集まる資金も大きかったです。プリパレーションツールなどは、企業との提携による供給である現状でした。

【資料1参照】

香港の状況については、2002年8月の視察から作成しました【資料2参照】。本資料を基に、その後、如何に変化したかを追跡することも目的の一つとして、11月22日から25日に訪問したいと思います。

（写真 左：今野氏、右：藤田氏）

記録：鈴木健太郎（NPHC 運営委員，千葉医療福祉専門学校作業療法学科・講師）

監修：藤田佳代

総合監修：柳澤要（NPHC 代表，千葉大学工学部デザイン工学科・准教授）